

日本初開催「ASIA CULTURE FESTIVAL 2026」イベントレポート モナキ、FRUITS ZIPPER、Kep1er、New、八・ヨンスら 日韓の豪華アーティスト、俳優、モデルが東京に集結！ 音楽・ファッション・カルチャーが融合する 新たな大型国際イベントに観客が熱狂！

ASIA CULTURE FESTIVAL 実行委員会（企画/制作：Zホールディングス株式会社）は、2026年6月9日（火）・10日（水）の2日間、東京ガーデンシアターにて、アジア各国の音楽・ファッション・カルチャーが集結する大型国際イベント「ASIA CULTURE FESTIVAL 2026（以下、ACF2026）」を開催いたしました。



モナキ

本イベントは、2025年の日韓外交正常化60周年という節目を背景に、日本・韓国を中心としたアジア各国のカルチャーを世界へ発信する新たな国際イベントIPとして初開催いたしました。2日間の開催を通じて、「AWARD」「FASHION」「LIVE」の3領域を軸に、多彩なアーティスト、モデル、クリエイターが集結し、国境を越えたカルチャー交流を創出しました。

会場には多くの来場者が訪れ、ライブパフォーマンスやファッションショーまで終始熱気に包まれました。出演アーティストによるステージやモデルのランウェイには大きな歓声上がるなど、アジアカルチャーの現在地を体感できる新たなフェスティバルとして、大きな盛り上がりを見せました。

■アジアの音楽・ファッション・カルチャー分野を牽引するトップランナーが集結。

山崎賢人、Juice=Juice、知英（KARA）、ISSEIらが受賞「ASIA CULTURE AWARDS」

「ASIA CULTURE AWARDS」では、音楽・ファッション・カルチャー分野で活躍するアジアのトップランナーを表彰。各受賞者には、アジアカルチャーの発展やグローバルな影響力への功績が称えられました。授賞式では、受賞者による喜びのコメントや今後の活動への想いが語られ、会場からは大きな拍手が送られました。

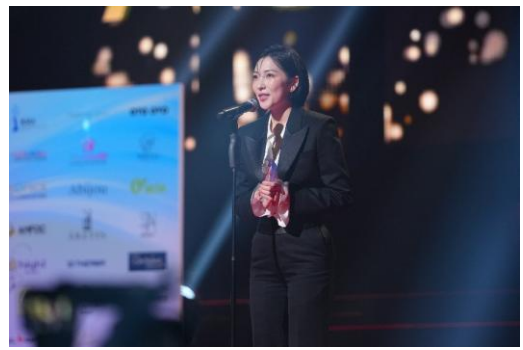
アジア・ポップカルチャーグループ賞を受賞したJuice=Juiceは「いつもメンバーと大切に作っている音楽が、これからも日本・アジア・世界の皆さんに届くように、一生懸命頑張っていきたいと思います。」とコメントしました。

アジア・カルチャーブリッジ賞を受賞した知英（KARA）は「これまで私は幸運なことに、色んな国や文化に触れることができてきました。その中で、文化・国籍・言葉の違いを超えて人と人は心で繋がるんだと学びました。これからも、人と人を繋ぐ架け橋のような人になれるように頑張ります。」と喜びの声を語りました。

アジア・インフルエンサー賞を受賞したISSEIは「笑いには、動画には、世界を繋ぐ力がある。これからも世界中に笑顔を、そして幸せを届けられるよう本気で頑張ります。」と今後の活動への決意を述べました。



アジア・ポップカルチャーグループ賞 Juice=Juice



アジア・カルチャーブリッジ賞 知英 (KARA)



アジア・インフルエンサー賞 ISSEI



アジア・ライジンググループ賞(男性部門) 82MAJOR

■アジア各国のモデルが集結 国際色豊かな「ASIA CULTURE COLLECTION」を展開

「ASIA CULTURE COLLECTION」では、韓国最大級のファッションイベント「Asia Model Festival」を主催する韓国モデル協会協力のもと、日本・韓国をはじめとするアジア各国のモデルやクリエイターが集結しました。

オープニングステージでは、日・韓・中をはじめとしたアジア各国の民族衣装を纏ったモデルたちが登場。その後のステージでも、阿部なつき、ISSEI、村瀬紗英、林萍（リンピン）を筆頭に、人気インフルエンサーやモデルが登場。さらに、82MAJORのCHO SEONG IL、PARK SEOK JOONらもランウェイに出演し、音楽とファッションが融合した国際色豊かなショーを披露しました。

各ブランドステージでは、最新のアジアトレンドを反映したスタイリングや演出が展開され、大きな盛り上がりを見せました。



X-girlを着用したモデル



阿部なつき



ISSEI



グランドフィナーレ

■モナキ、FRUITS ZIPPER、Kep1er、Apinkら豪華アーティストが集結！

熱狂の渦に包まれた「ASIA CELEBRATION LIVE」

「ASIA CELEBRATION LIVE」では、日本・韓国の豪華アーティストが2日間にわたり出演いたしました。ジャンルや世代、国境を越えたライブパフォーマンスが繰り広げられ、会場は大歓声に包まれました。

<6月9日 (火) >

初日は、Apink、Juice=Juice、高嶺のなでしこ、CLASS SEVEN、僕が見たかった青空、モナキ、Newらが登場。韓国の人気アーティストによる圧巻のステージと、日本の人気アイドルグループによるパフォーマンスが次々と披露され、会場の熱気は最高潮に達しました。観客席では、ペンライトやシンガロングで一体感が生まれ、国境を越えて音楽を楽しむ姿が印象的な一日となりました。



高嶺のなでしこ



CLASS SEVEN



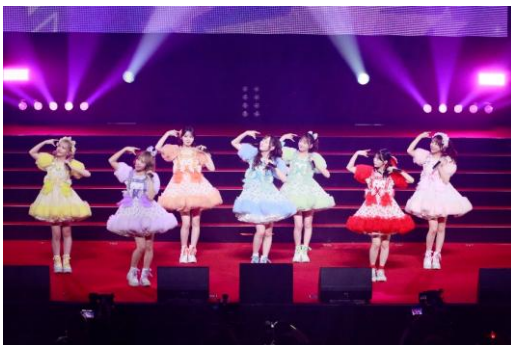
モナキ



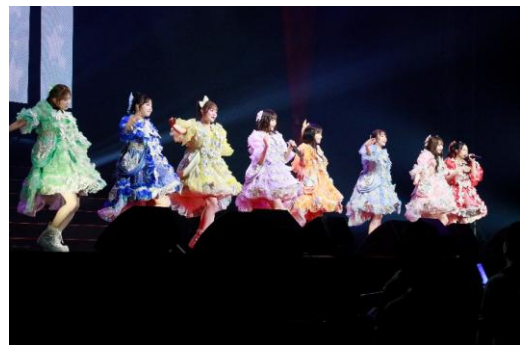
New

<6月10日 (水) >

2日目には、FRUITS ZIPPER、CUTIE STREET、Kep1er、82MAJOR、アンジュルム、DXTEEN、SWEET STEADYらが出演。“NEW KAWAII”カルチャーを牽引するFRUITS ZIPPERやCUTIE STREETのステージでは、観客から大きな歓声上がり、SNS上でも大きな話題を呼びました。さらに、韓国アーティストによる迫力あるライブパフォーマンスと、日本アーティストによる多彩な演出が融合し、ACF2026ならではのアジアカルチャーが交差するライブ空間を創出しました。



FRUITS ZIPPER



CUTIE STREET



Kep1er



82MAJOR

■会場にはブースエリアも！アジアカルチャーを体験できる空間に

会場内のブースエリアでは、出展企業による体験型コンテンツやフォトスポット、サンプリングなどを展開。ライブ・ファッションショーだけでなく、アジアカルチャーを体感できる空間として、多くの来場者で賑わいました。



KOMFYMED



インタセクト・コミュニケーションズ

■初開催となった「ASIA CULTURE FESTIVAL 2026」が閉幕

今後もアジアカルチャーを世界へ発信

今回初開催となった「ASIA CULTURE FESTIVAL 2026」は、音楽・ファッション・カルチャーを通じて、アジア各国の多様な魅力が交差する新たな国際カルチャーフェスとして、大きな盛り上がりを見せました。

ASIA CULTURE FESTIVAL 実行委員会は今後も、アジア各国のカルチャーやクリエイティビティを発信する国際イベントIPとして、継続開催およびグローバル展開を視野に入れ、国や地域を越えた新たな文化交流の創出に取り組んでまいります。

■「ASIA CULTURE FESTIVAL 2026」について

アジアカルチャーの“現在地”を世界へ発信する新たな国際カルチャーフェス。

「ASIA CULTURE FESTIVAL 2026」は、2025年に迎えた日韓国交正常化60周年を背景に、日本と韓国を軸として、アジア各国の音楽・ファッション・カルチャーを融合させた大型国際イベントです。ライブステージ、ファッションショー、アワードなどを通じて、アジアを代表するアーティスト、モデル、クリエイターが東京に集結。エンターテインメントを通じて、アジア文化の多様性や熱量を国内外へ発信していきます。

また、本イベントは単発開催に留まらず、継続開催およびアジア各国との連携展開も視野に入れた、新たな国際カルチャープロジェクトとして展開していく予定です。

【ASIA CULTURE FESTIVAL 2026 開催概要】

【イベント名】 ASIA CULTURE FESTIVAL 2026 (ACF2026)

【会場】 東京ガーデンシアター（東京都江東区有明2-1-6）

【開催日時】

2026年6月9日（火）・10日（水）

【ASIA CULTURE AWARDS受賞者】

◎ミュージック/グループ部門

アジア・ポップアニメソング賞：D-51
アジア・ポップカルチャーグループ賞：Juice=Juice
アジア・トレンドグループ賞：CUTIE STREET
アジア・ベストパフォーマンスグループ賞：アンジュルム
アジア・ベストアイドルグループ賞：FRUITS ZIPPER
アジア・クロスボーダーボーカリスト賞：New

◎スペシャルアワード部門

アジア最優秀俳優賞：山崎賢人
アジア・文化交流女優賞：八・ヨンス
アジア・カルチャーブリッジ賞：知英(KARA)
アジア・優秀女優賞：川栄李奈
アジア・スポーツアイコン賞：武尊

◎企業部門

ASIA BEAUTY INNOVATION AWARD アジア美容イノベーション賞：株式会社ミライズ

ASIA CULTURAL INNOVATION AWARD アジア文化革新賞：インタセクト・コミュニケーションズ株式会社

◎ライジング/ネクストブレイク部門

アジア・ライジングスターアーティスト賞：CLASS SEVEN
アジア・ライジンググループ賞（女性部門）：GPP
アジア・ライジンググループ賞（男性部門）：82MAJOR
アジア・ネクストブレイクアーティスト賞：BURVEY
アジア・ネクストブレイク俳優賞：ヘイテツ
アジア・ライジングアクトー賞：チェ・サン
アジア・ライジンググローバルグループ賞：SAY MY NAME

◎カルチャー部門

アジア・ランドマーク賞：東京タワー
アジア・デザイナー賞：滝沢直己
アジア・インフルエンサー賞：ISSEI
アジア・SNSファッションアイコン賞：らん

【ASIA CULTURE COLLECTION】

<出演者>

ANAMI 《GPP》、Asaki、CHO SEONG IL 《82MAJOR》、HAL、HANJJI、ISSEI、IWAI AYA SABINE、Karin（かりん）、Kikyo Sawada、Kirari、Konon、LEE JI SOO、Marisa、MIYU MORI、PARK SEOK JOON 《82MAJOR》、RINKA 《GPP》、RONA、SEO、URARA、Yun、阿部 なつき、梅田 みゆ 《CUTIE STREET》、加藤 ナナ、川口 ゆりな、北川 ジョアン、木寺 玲音、キム ジョンファ、栗田 なつか 《SWEET STEADY》、坂巻 有紗、櫻井 優衣 《FRUITS ZIPPER》、庄司 なぎさ 《SWEET STEADY》、白石 まゆみ 《SWEET STEADY》、白間 美瑠、清家 碧羽、田中 美久、中川 紅葉、中野 恵那、中村 圭佑、西廣 竜史、早川 みゆき、人見 あい、福永 顕司、藤田 みあ、ヘイテツ、松川 星、宮本 紅葉、美輪 咲月、村瀬 紗英、森 美樹、八神 優紀、山田 あい、ユキナ、ユヘウォン、吉井 美優、らん、林萍（リンピン）

<出演ブランド>

X-girl、SAINT MILL、bateeq、FOTTONGARMENT、CHATELAINE、Tie.Me、LIP SERVICE

【ASIA CELEBRATION LIVE 出演者】

<6月9日（火）>

Apink、CLASS SEVEN、D-51、Juice=Juice、New、高嶺のなでしこ、僕が見たかった青空、モナキ

OPENING ACT

BURVEY、sherbet、フルコース、ワンダーウィード 天

<6月10日（水）出演>

CUTIE STREET、DXTEEN、FRUITS ZIPPER、GPP、Kep1er、SWEET STEADY、82MAJOR、アンジュルム

OPENING ACT

fav me、JAM HEADS、MORE STAR、Protea*、超☆ヤンキース、花いろは

【ブース出展】

インタセクト・コミュニケーションズ、KOMFYMED、MIRAISE

【公式サイト】 <https://acfes.jp/>

【公式SNS】 X： <https://x.com/acf2026/> / Instagram： <https://www.instagram.com/asiaculturefestival>

【主催】 ASIA CULTURE FESTIVAL 実行委員会

【企画・制作・著作】 Zホールディングス株式会社 (<http://www.z-holdings.jp/>)

【後援】 外務省、経済産業省、観光庁、文部科学省、東京都、江東区、(社)アジアモデルフェスティバル組織委員会、(財)韓国国際文化交流振興院、(社)韓国メイクアップ専門家職業交流協会、(社)韓国モデル協会 ほか